

# 運用報告書（全体版）

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2024年10月31日から2034年10月10日まで	
運用方針	①主として、パークレイズ投信投資顧問株式会社が運用する「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」に投資を行い、インカムゲインの確保と信託財産の成長を目指します。 ②原則として、「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」への投資比率は、高位を維持することを基本とします。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資家	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（毎月分配型）／（資産成長型）	「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」および「SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド」
	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）	オンバランスではわが国の国債、国内コマーシャル・ペーパー、特別目的会社が発行する担保付SPC債（円建て）等を、オフバランスでは担保付スワップ取引（円建て）を主要投資対象とします。
	SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	わが国の公社債等
主な組入制限	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（毎月分配型）／（資産成長型）	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③デリバティブの直接利用は行いません。 ④株式への直接投資は行いません。
	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）	①デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。 ②外貨建資産への投資は行いません。 ③株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ④同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
	SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	①株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限り、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 ②外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みません）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

## 米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（毎月分配型）／（資産成長型） 〈愛称〉利回り名人

### （毎月分配型）

第12期（決算日	2025年11月10日）
第13期（決算日	2025年12月10日）
第14期（決算日	2026年1月13日）
第15期（決算日	2026年2月10日）
第16期（決算日	2026年3月10日）
第17期（決算日	2026年4月10日）

### （資産成長型）

第3期（決算日	2026年4月10日）
---------	-------------

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（毎月分配型）」は、このたび第17期の決算を行いましたので、第12～17期中の運用状況、「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（資産成長型）」は、このたび第3期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

## SOMPOアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル

URL  <https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先

TEL  リテール営業部 0120-69-5432  
(受付時間 営業日の午前9時～午後5時)

（毎月分配型）

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税分	込配	み金 期騰落 中率			
(設定日)	円		円		%	%	百万円
2024年10月31日	10,000		—	—	—	—	523
1期(2024年12月10日)	9,994		0	△0.1	0.5	96.8	1,027
2期(2025年1月10日)	10,269		60	3.4	0.5	96.6	2,266
3期(2025年2月10日)	9,823		60	△3.8	0.5	96.3	2,450
4期(2025年3月10日)	9,600		60	△1.7	0.4	95.8	2,656
5期(2025年4月10日)	9,174		60	△3.8	0.6	96.7	2,840
6期(2025年5月12日)	9,286		60	1.9	0.4	95.8	3,062
7期(2025年6月10日)	9,302		60	0.8	0.5	95.4	3,264
8期(2025年7月10日)	9,379		60	1.5	0.3	96.1	3,600
9期(2025年8月12日)	9,314		60	△0.1	0.5	97.1	3,714
10期(2025年9月10日)	9,380		60	1.4	0.5	96.3	3,772
11期(2025年10月10日)	9,620		60	3.2	0.4	96.1	3,982
12期(2025年11月10日)	9,568		60	0.1	0.5	98.1	4,001
13期(2025年12月10日)	9,812		60	3.2	0.3	97.2	4,142
14期(2026年1月13日)	9,808		60	0.6	0.3	96.8	4,154
15期(2026年2月10日)	9,561		60	△1.9	0.5	96.5	4,059
16期(2026年3月10日)	9,330		60	△1.8	0.5	97.6	3,910
17期(2026年4月10日)	9,301		60	0.3	0.5	98.1	3,878

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。

(注3) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 投資信託証券組入比率は「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」の組入比率。

(注5) 当ファンドは、米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率		
第12期	(期 首) 2025年10月10日	円	%	—	%	%
	10月末	9,620	—	0.4	96.1	
	(期 末) 2025年11月10日	9,596	△0.2	0.4	97.0	
第13期	(期 首) 2025年11月10日	9,628	0.1	0.5	98.1	
	11月末	9,568	—	0.5	98.1	
	(期 末) 2025年12月10日	9,922	3.7	0.5	95.7	
第14期	(期 首) 2025年12月10日	9,872	3.2	0.3	97.2	
	12月末	9,812	—	0.3	97.2	
	(期 末) 2026年 1月13日	9,836	0.2	0.5	96.1	
第15期	(期 首) 2026年 1月13日	9,868	0.6	0.3	96.8	
	1月末	9,808	—	0.3	96.8	
	(期 末) 2026年 2月10日	9,577	△2.4	0.5	96.0	
第16期	(期 首) 2026年 2月10日	9,621	△1.9	0.5	96.5	
	2月末	9,561	—	0.5	96.5	
	(期 末) 2026年 3月10日	9,552	△0.1	0.5	95.9	
第17期	(期 首) 2026年 3月10日	9,390	△1.8	0.5	97.6	
	3月末	9,330	—	0.5	97.6	
	(期 末) 2026年 4月10日	9,225	△1.1	0.5	97.1	
		9,361	0.3	0.5	98.1	

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入比率は「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」の組入比率。

(注4) 当ファンドは、米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

（資産成長型）

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税分	込配	み金				
(設定日)	円			円		%		百万円
2024年10月31日	10,000			—		—		378
1期(2025年4月10日)	9,439			0	△5.6	0.5	97.0	2,278
2期(2025年10月10日)	10,290			0	9.0	0.5	95.6	2,605
3期(2026年4月10日)	10,320			0	0.3	0.6	97.6	2,402

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万円当たり（以下同じ）。

(注3) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 投資信託証券組入比率は「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」の組入比率。

(注5) 当ファンドは、米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		債組入比率	債券率	投資信託証券組入比率
		騰落	率			
(期首)	円		%		%	%
2025年10月10日	10,290		—		0.5	95.6
10月末	10,265		△0.2		0.5	97.0
11月末	10,680		3.8		0.5	96.7
12月末	10,650		3.5		0.6	96.6
2026年1月末	10,428		1.3		0.6	97.2
2月末	10,466		1.7		0.6	96.4
3月末	10,171		△1.2		0.6	96.9
(期末)						
2026年4月10日	10,320		0.3		0.6	97.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

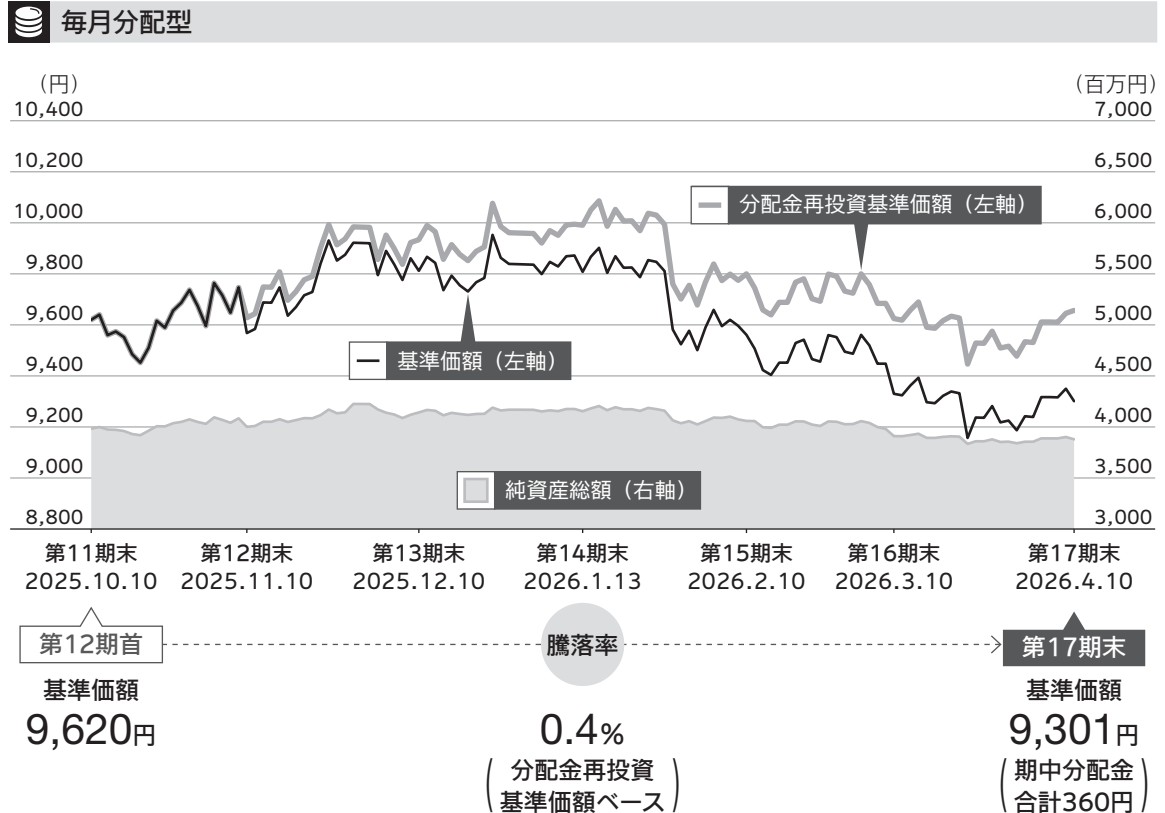
(注2) 債券組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 投資信託証券組入比率は「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」の組入比率。

(注4) 当ファンドは、米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## 運用経過

### ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2025年10月10日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 毎月分配型

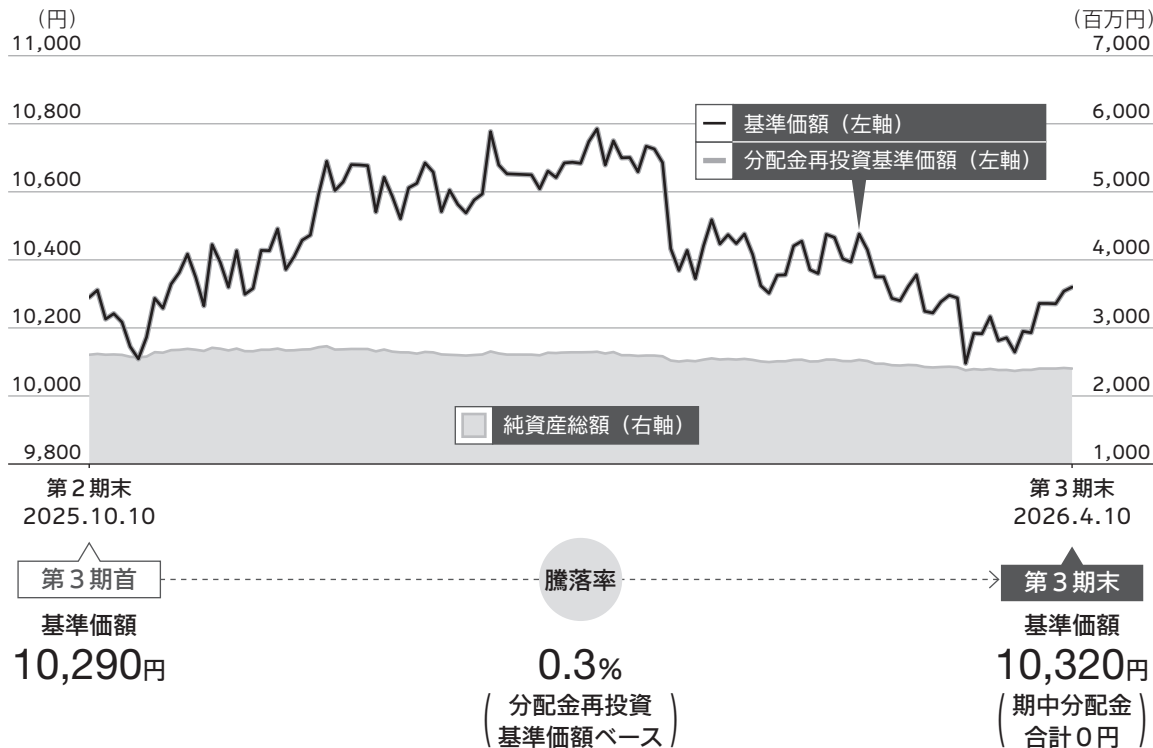
主要投資対象である「米国ハイイールド社債エンハンスト戦略ファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券の基準価額が上昇したことから、当期の分配金再投資基準価額は上昇しました。主要投資対象である「米国ハイイールド社債エンハンスト戦略ファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券において、主にハイイールド社債への投資効果により、ファンド全体でプラスのリターンとなりました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド    マザーファンド以外のファンド

## ● 基準価額の推移

### ● 資産成長型



- 分配金再投資基準価額の推移は、2025年10月10日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 資産成長型

主要投資対象である「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券の基準価額が上昇したことから、当期の基準価額は上昇しました。主要投資対象である「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券において、主にハイイールド社債への投資効果により、ファンド全体でプラスのリターンとなりました。

- 本報告書では、ベビーファンド、マザーファンド及びマザーファンド以外のファンドを下記の様に統一して表記しています。



ベビーファンド



マザーファンド



マザーファンド以外のファンド

## ● 投資環境

米国国債利回りは、2026年3月の米国とイスラエルによるイランへの攻撃以降、エネルギー価格が急騰しインフレ懸念が高まったことや、FRB（米連邦準備理事会）の利下げ期待が後退したことから、利回りが上昇（価格は下落）する局面もありましたが、停戦合意や戦争終結に向けた協議への期待から、その後低下（価格は上昇）しました。

米国ハイイールド社債のクレジットスプレッド（国債との利回り格差）はイラン戦争を受けて拡大する局面も見られましたが、戦争終結に向けた期待感から拡大分についてはほぼ戻しました。

為替は、円安ドル高となりました。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ

### 毎月分配型／資産成長型

当ファンドは主要投資対象であるパークレイズ投信投資顧問株式会社が運用する「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券の組入れを高位に保ちました。「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券では、主に担保付スワップ取引を通じて、米国のハイイールド社債への投資と為替リスクコントロール戦略の2つを組み合わせた米国ハイイールド社債エンハンス戦略へ投資を行いました。

## 米国ハイイールド社債エンハンスト戦略ファンド（適格機関投資家向け）

主に担保付スワップ取引を通じて、米国ハイイールド社債と為替リスクコントロール戦略を投資対象とする米国ハイイールド社債エンハンスト戦略へ投資を行いました。

利回り	
利回り	10.5%

- 注1. 2026年3月末時点の利回り。  
 注2. 利回りは米国ハイイールド社債エンハンスト戦略ファンド（適格機関投資家向け）の信託報酬、スワップ管理費用控除後のものです。  
 注3. 利回りはファンド全体の期待利回りを示すものではありません。

投資比率	
為替ヘッジ	49.98%
為替ヘッジなし	100.02%
合計(米国ハイイールド社債)	150.00%

注. 比率は毎月分配型は第17期末、資産成長型は第3期末時点。

## SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

### 毎月分配型／資産成長型

各ファンドは、米国ハイイールド社債エンハンスト戦略ファンド（適格機関投資家向け）の投資比率を可能な限り高位に保ちますが、本投資信託証券のコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 分配金

### 毎月分配型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

#### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
	2025.10.11 } 2025.11.10	2025.11.11 } 2025.12.10	2025.12.11 } 2026.1.13	2026.1.14 } 2026.2.10	2026.2.11 } 2026.3.10	2026.3.11 } 2026.4.10
当期分配金	60	60	60	60	60	60
（対基準価額比率）	0.623%	0.608%	0.608%	0.624%	0.639%	0.641%
当期の収益	57	60	59	60	60	60
当期の収益以外	2	—	0	—	—	—
翌期繰越分配対象額	259	269	269	271	274	276

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

毎月分配型は、決算期毎にインカム収入<sup>※</sup>を中心に分配を行うことを目指すファンドです。

※ インカム収入とは、債券の利子収入等をいいます。

- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果（分配原資）を加味する場合があります。
- ・ 投資対象資産や為替の値動き等により基準価額が下落した場合でも、原則として、インカム収入相当については、分配を行います。

## 資産成長型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第3期 2025.10.11～2026.4.10
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,121

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

資産成長型は、中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

## ● 今後の運用方針

### 毎月分配型／資産成長型

引き続き、「米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）」投資信託証券の組入比率を高位に保ち、中長期的な信託財産の成長を目指します。

### 米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）

引き続き、担保付スワップ取引を通じて、米国ハイイールド社債エンハンス戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

### SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

## ● 1万口当たりの費用明細

### 毎月分配型

項目	第12期～第17期 2025.10.11～2026.4.10		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	62円	0.647%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{各期の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,618円です。
（投信会社）	(18)	(0.192)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(42)	(0.439)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.006	(b) その他費用 = $\frac{\text{各期中のその他費用}}{\text{各期中の平均受益権口数}}$
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>63</b>	<b>0.653</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

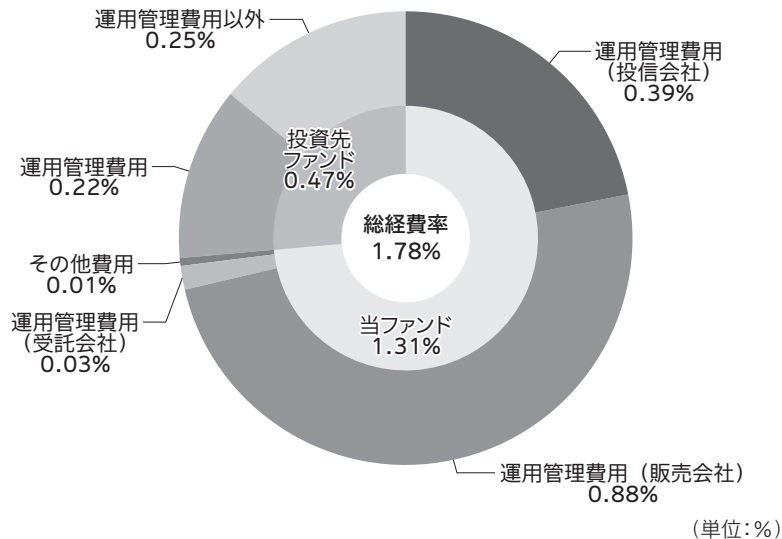
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.78%**です。



総経費率(①+②+③)	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.31
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.22
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.25

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。


注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

● 1万口当たりの費用明細

 資産成長型

項目	第3期 2025.10.11～2026.4.10		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	68円	0.647%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,443円です。
（投信会社）	(20)	(0.192)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(46)	(0.439)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.006	(b)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>69</b>	<b>0.653</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

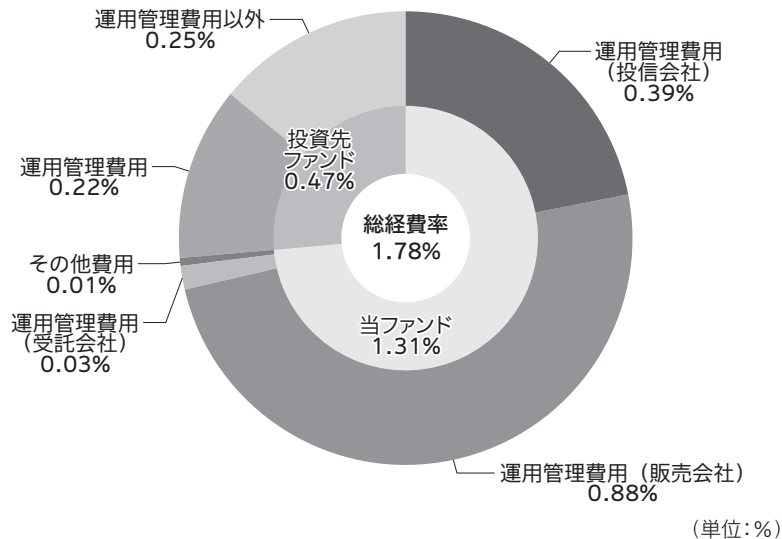
注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

注4. 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

（参考情報）

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.78%**です。



総経費率(①+②+③)	1.78
①当ファンドの費用の比率	1.31
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.22
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.25

注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

注5. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

注6. 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

注7. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

（毎月分配型）

○売買及び取引の状況

（2025年10月11日～2026年4月10日）

投資信託証券

銘 柄		第12期～第17期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）	124,170,617	117,900千円	—	—千円

（注1）金額は受渡代金。

（注2）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年10月11日～2026年4月10日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2026年4月10日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄		第11期末		第17期末	
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）	3,991,899,023	4,116,069,640	3,804,071千円	98.1%
合	計	3,991,899,023	4,116,069,640	3,804,071	98.1

（注）単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘 柄		第11期末		第17期末	
		口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
	SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	22,239千口	22,239千口	22,299千円	22,299千円

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、第17期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

（2026年4月10日現在）

項 目	第17期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	3,804,071	96.9
SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	22,299	0.6
コール・ローン等、その他	99,897	2.5
投資信託財産総額	3,926,267	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第12期末	第13期末	第14期末	第15期末	第16期末	第17期末
	2025年11月10日現在	2025年12月10日現在	2026年1月13日現在	2026年2月10日現在	2026年3月10日現在	2026年4月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,038,895,201	4,175,352,471	4,189,579,265	4,105,964,786	3,978,997,840	3,926,267,529
コール・ローン等	93,210,609	128,817,158	145,089,717	167,246,744	139,466,414	99,894,832
投資信託受益証券(評価額)	3,923,437,580	4,024,281,287	4,022,223,252	3,916,440,262	3,817,242,984	3,804,071,561
SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	22,246,119	22,252,791	22,263,911	22,275,031	22,286,150	22,299,494
未収利息	893	1,235	2,385	2,749	2,292	1,642
(B) 負債	37,491,588	33,307,285	35,341,144	46,827,771	68,682,743	47,297,490
未払収益分配金	25,091,615	25,328,413	25,412,921	25,471,912	25,146,039	25,022,728
未払解約金	7,940,047	3,548,773	4,859,896	17,213,059	39,490,502	17,954,139
未払信託報酬	4,423,200	4,393,621	5,026,589	4,108,689	4,012,883	4,285,047
その他未払費用	36,726	36,478	41,738	34,111	33,319	35,576
(C) 純資産総額(A－B)	4,001,403,613	4,142,045,186	4,154,238,121	4,059,137,015	3,910,315,097	3,878,970,039
元本	4,181,935,960	4,221,402,264	4,235,486,973	4,245,318,720	4,191,006,523	4,170,454,770
次期繰越損益金	△ 180,532,347	△ 79,357,078	△ 81,248,852	△ 186,181,705	△ 280,691,426	△ 291,484,731
(D) 受益権総口数	4,181,935,960口	4,221,402,264口	4,235,486,973口	4,245,318,720口	4,191,006,523口	4,170,454,770口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,568円	9,812円	9,808円	9,561円	9,330円	9,301円

（注1）当作成期間（第12期～第17期）における期首元本額4,139,943,300円、期中追加設定元本額557,379,856円、期中一部解約元本額526,868,386円

（注2）期末における1口当たりの純資産総額  
第12期0.9568円、第13期0.9812円、第14期0.9808円、第15期0.9561円、第16期0.9330円、第17期0.9301円

（注3）期末における元本の欠損金額  
第12期180,532,347円、第13期79,357,078円、第14期81,248,852円、第15期186,181,705円、第16期280,691,426円、第17期291,484,731円

○損益の状況

項 目	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
	2025年10月11日～ 2025年11月10日	2025年11月11日～ 2025年12月10日	2025年12月11日～ 2026年1月13日	2026年1月14日～ 2026年2月10日	2026年2月11日～ 2026年3月10日	2026年3月11日～ 2026年4月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	28,559,877	29,320,723	30,405,276	30,314,311	30,577,717	29,905,549
受取配当金	28,517,639	29,289,584	30,345,008	30,250,679	30,513,107	29,866,063
受取利息	42,238	31,139	60,268	63,632	64,610	39,486
(B) 有価証券売買損益	△ 20,473,330	98,185,950	△ 1,887,170	△104,915,046	△ 97,996,095	△ 12,690,460
売買益	428,123	100,847,890	227,962	950,151	1,189,412	474,920
売買損	△ 20,901,453	△ 2,661,940	△ 2,115,132	△105,865,197	△ 99,185,507	△ 13,165,380
(C) 信託報酬等	△ 4,459,926	△ 4,436,039	△ 5,068,327	△ 4,142,800	△ 4,046,202	△ 4,320,623
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,626,621	123,070,634	23,449,779	△ 78,743,535	△ 71,464,580	12,894,466
(E) 前期繰越損益金	△ 77,804,558	△ 95,584,300	2,129,581	164,120	△101,050,895	△195,259,529
(F) 追加信託差損益金	△ 81,262,795	△ 81,514,999	△ 81,415,291	△ 82,130,378	△ 83,029,912	△ 84,096,940
(配当等相当額)	( 65,763,541)	( 69,309,671)	( 70,371,293)	( 71,490,726)	( 71,318,097)	( 71,414,245)
(売買損益相当額)	(△147,026,336)	(△150,824,670)	(△151,786,584)	(△153,621,104)	(△154,348,009)	(△155,511,185)
(G) 計(D+E+F)	△155,440,732	△ 54,028,665	△ 55,835,931	△160,709,793	△255,545,387	△266,462,003
(H) 収益分配金	△ 25,091,615	△ 25,328,413	△ 25,412,921	△ 25,471,912	△ 25,146,039	△ 25,022,728
次期繰越損益金(G+H)	△180,532,347	△ 79,357,078	△ 81,248,852	△186,181,705	△280,691,426	△291,484,731
追加信託差損益金	△ 81,262,795	△ 81,514,999	△ 81,415,291	△ 82,130,378	△ 83,029,912	△ 84,096,940
(配当等相当額)	( 65,763,563)	( 69,309,686)	( 70,371,298)	( 71,490,735)	( 71,318,101)	( 71,414,247)
(売買損益相当額)	(△147,026,358)	(△150,824,685)	(△151,786,589)	(△153,621,113)	(△154,348,013)	(△155,511,187)
分配準備積立金	42,959,851	44,337,863	43,680,720	43,772,953	43,896,773	43,926,900
繰越損益金	△142,229,403	△ 42,179,942	△ 43,514,281	△147,824,280	△241,558,287	△251,314,691

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程（2025年10月11日～2026年4月10日）は以下の通りです。

項 目	2025年10月11日～ 2025年11月10日	2025年11月11日～ 2025年12月10日	2025年12月11日～ 2026年1月13日	2026年1月14日～ 2026年2月10日	2026年2月11日～ 2026年3月10日	2026年3月11日～ 2026年4月10日
a. 配当等収益(費用控除後)	24,101,323円	28,301,255円	25,338,084円	26,172,655円	26,532,099円	25,586,290円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	65,763,563円	69,309,686円	70,371,298円	71,490,735円	71,318,101円	71,414,247円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	43,950,143円	41,365,021円	43,755,557円	43,072,210円	42,510,713円	43,363,338円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	133,815,029円	138,975,962円	139,464,939円	140,735,600円	140,360,913円	140,363,875円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	319円	329円	329円	331円	334円	336円
g. 分配金	25,091,615円	25,328,413円	25,412,921円	25,471,912円	25,146,039円	25,022,728円
h. 分配金(1万口当たり)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

（資産成長型）

○売買及び取引の状況

（2025年10月11日～2026年4月10日）

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）	119,733,357	113,850	180,134,149	173,290

（注1）金額は受渡代金。

（注2）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年10月11日～2026年4月10日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2025年10月11日～2026年4月10日）

当期首残高 （元本）	当期設定 元本	当期解約 元本	期末残高 （元本）	取引の理由
万円 1,000	万円 -	万円 -	万円 1,000	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2026年4月10日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）	2,598,676,941	2,538,276,149	2,345,874	97.6
	合 計	2,598,676,941	2,538,276,149	2,345,874	97.6

（注）単位未満は切捨て。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド		15,622	15,622	15,664

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

○投資信託財産の構成

(2026年4月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 2,345,874	% 96.5
SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド	15,664	0.6
コール・ローン等、その他	69,828	2.9
投資信託財産総額	2,431,366	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年4月10日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,431,366,542
コール・ローン等	69,825,838
投資信託受益証券(評価額)	2,345,874,816
SOMP0マネー・ポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	15,664,741
未収利息	1,147
(B) 負債	28,452,668
未払解約金	11,646,787
未払信託報酬	16,667,511
その他未払費用	138,370
(C) 純資産総額(A－B)	2,402,913,874
元本	2,328,315,652
次期繰越損益金	74,598,222
(D) 受益権総口数	2,328,315,652口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,320円

(注1) 信託財産に係る期首元本額2,532,361,742円、期中追加設定元本額244,507,285円、期中一部解約元本額448,553,375円

(注2) 期末における1口当たりの純資産総額 1.0320円

○損益の状況（2025年10月11日～2026年4月10日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	107,860,244
受取配当金	107,686,055
受取利息	174,189
(B) 有価証券売買損益	△ 87,343,169
売買益	5,592,258
売買損	△ 92,935,427
(C) 信託報酬等	△ 16,811,821
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,705,254
(E) 前期繰越損益金	50,278,689
(F) 追加信託差損益金	20,614,279
(配当等相当額)	( 41,580,535)
(売買損益相当額)	(△ 20,966,256)
(G) 計(D+E+F)	74,598,222
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	74,598,222
追加信託差損益金	20,614,279
(配当等相当額)	( 41,580,569)
(売買損益相当額)	(△ 20,966,290)
分配準備積立金	219,583,276
繰越損益金	△165,599,333

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程（2025年10月11日～2026年4月10日）は以下の通りです。

項 目	2025年10月11日～ 2026年4月10日
a. 配当等収益(費用控除後)	91,052,726円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	41,580,569円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	128,530,550円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	261,163,845円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,121円
g. 分配金	0円

## ○分配金のお知らせ

（毎月分配型）	第12期	第13期	第14期	第15期	第16期	第17期
1万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円	60円	60円	60円

### <分配金をお支払いする場合>

・分配金は、原則として各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しています。

### <分配金を再投資する場合>

・お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資しています。

### <課税上の取扱いについて>

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者に対する課税  
 税率は普通分配金について、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）です。

※上記は源泉徴収時の税率であり、税率は課税方法等により異なる場合があります。

※法人の受益者に対する課税は、税率が異なります。

※上記内容は、税法が改正された場合等には変更になることがあります。

※課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家または税務署等にご確認ください。

## ○お知らせ

米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（毎月分配型）

米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（資産成長型）

- ・「一般社団法人投資信託協会」の名称が「一般社団法人資産運用業協会」に変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行いました（2026年4月1日）。

## <参考情報>組入れ投資信託証券の内容

### ■主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド（適格機関投資家向け）
形態	国内籍私募投資信託（円建て）
運用の基本方針	<p>①スワップ取引への投資を通じて、パークレイズ・バンク・ビーエルシー（英国パークレイズ銀行）が提供する米国ハイイールド社債エンハンス戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指します。</p> <p>②米国ハイイールド社債エンハンス戦略は、米国のハイイールド社債と為替リスクコントロール戦略を投資対象とします。</p> <p>③米国のハイイールド社債に係るエクスポージャーは、米国のハイイールド社債市場全体の動向を示す米ドル建ての指数を日本円に換算したものの<sup>*1</sup>を通じて取得します。原則として、当該エクスポージャーのスワップ取引の想定元本に対する比率は概ね150%となるように管理し、米国のハイイールド社債の変動率が高まった局面等においてはエクスポージャーを機動的に引き下げます。</p> <p>*1. 当該エクスポージャーが持つ米ドル円の為替リスクはヘッジされていません。</p> <p>④為替リスクコントロール戦略は米ドル円が替レートや日米の経済指標等に関するデータを基に、米ドル円の為替取引のポジション量を日次で調節する戦略です。この戦略を通じて米国のハイイールド社債を持つ為替リスクの最適化を目指します。</p> <p>⑤原則として、当ファンドの信託財産の純資産総額に対するスワップ取引の想定元本の比率を高位に保ちます。</p> <p>⑥スワップ取引の評価損益等のエクスポージャーに対応し、日次でスワップ取引相手先と担保の授受を行います。スワップ取引相手先のエクスポージャー（無担保エクスポージャー）の純資産総額に対する割合は原則として10%未満になるように管理します。</p> <p>⑦現金部分は、主にわが国の国債（短期国債を含みます。）、国内コマース・ペーパー、SPC債<sup>*2</sup>を投資対象とし、その内訳は当ファンドの資金事情や取引見通し、市場動向等を勘案の上、決定します。また現金部分の運用パフォーマンスは基準価額とスワップ取引のパフォーマンスの乖離要因となります。</p> <p>*2. SPCはわが国の国債を購入しそれを別のカウンターパーティーに貸し出し、カウンターパーティーは担保契約に基づいてSPCに対して担保を差し入れます。当ファンドはSPC債を通じて、国債のリターンに加えて国債の貸出の対価を受け取ります。</p> <p>⑧市場動向や当ファンドの資金事情等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①デリバティブの使用はヘッジ目的に限定しません。</p> <p>②外貨建資産への投資は行いません。</p> <p>③株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>④同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p> <p>⑤一般社団法人投資信託協会の規則に定める一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャー及びデリバティブ等エクスポージャーの投資信託財産の純資産総額に対する比率は、原則としてそれぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会の規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。</p> <p>⑥デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則に定める合理的な方法により算出した額が、投資信託財産の純資産総額を超えることとなる投資の指図をしません。</p> <p>⑦投資信託証券（上場投資信託を除きます。）への投資割合は、取得時において、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</p>
決算日	原則、毎月25日（休業日の場合は翌営業日）
信託財産留保額	ありません。
信託報酬等	<p>純資産総額に対して年率0.231%（税抜0.21%）</p> <p>※上記のほか、以下の費用がかかります。</p> <p>各項目について消費税および地方消費税がかかる場合には、当該消費税等を含みます。その他の費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■スワップ取引の管理費用、スワップ取引が内包する資産の取引コスト及びリバランスコスト</li> <li>■スワップ取引の一部または全部解約費用</li> <li>■SPC債に係る費用（組成費用や取引コスト等が生じる場合を含みます。)</li> <li>■ファンド監査費用</li> <li>■有価証券取引に伴う手数料等（売買委託手数料、保管手数料等）</li> <li>■法令で定める価格等調査にかかる費用</li> <li>■信託財産に関する租税</li> <li>■信託事務の処理等に要する諸費用</li> <li>■受託者の立替えた立替金の利息、現金担保を受け入れた場合の利息等</li> </ul>
申込・解約手数料	ありません。
委託会社	パークレイズ投信投資顧問株式会社

※当ファンドが主要投資対象とする投資信託証券の名称及びその運用会社の名称等は今後変更となる場合があります。

(ご参考) 費用明細 (2025年9月26日~2026年3月25日)

項目	比率
運用管理費用	0.23%
その他費用	0.26%
トータルエクスペンスレシオ	0.49%

※トータルエクスペンスレシオはパークレイズ投信投資顧問株式会社から入手したものを掲載しています。

※各比率は、年率換算した値です。

組入上位10銘柄

基準日：2026年3月25日

	銘柄名	国	組入比率
1	第1363回国庫短期証券	日本	35.95%
2	第1345回国庫短期証券	日本	22.95%
3	第1338回国庫短期証券	日本	9.85%
4	第1351回国庫短期証券	日本	8.19%
5	第1313回国庫短期証券	日本	6.59%
6	第1332回国庫短期証券	日本	6.57%
7	第1307回国庫短期証券	日本	4.94%
8	—	—	—
9	—	—	—
10	—	—	—
組入銘柄数			7銘柄

注1. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

注2. パークレイズ投信投資顧問株式会社が作成したデータを掲載しています。

# SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンド

## 運用報告書

第5期（決算日 2026年3月9日）

〈計算期間 2025年3月11日～2026年3月9日〉

SOMPOマネー・ポートフォリオ・マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	無期限
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債等
主な組入制限	株式への投資は、転換社債の転換及び転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の行使により取得したものに限るものとし、投資割合は信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資は行いません。

### ○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
(設定日) 2021年2月26日	円 10,000		% —		% —	百万円 29
1期(2022年3月8日)	9,991		△0.1		—	67
2期(2023年3月8日)	9,980		△0.1		—	330
3期(2024年3月8日)	9,969		△0.1		—	518
4期(2025年3月10日)	9,978		0.1		53.9	556
5期(2026年3月9日)	10,021		0.4		95.9	552

(注1) 基準価額は1万口当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
				騰 落	率		
	(期 首)		円		%		%
	2025年	3月10日	9,978		—		53.9
	3月末		9,979		0.0		51.0
	4月末		9,982		0.0		71.6
	5月末		9,985		0.1		73.8
	6月末		9,988		0.1		71.9
	7月末		9,991		0.1		79.3
	8月末		9,995		0.2		84.2
	9月末		9,998		0.2		76.8
	10月末		10,002		0.2		80.6
	11月末		10,005		0.3		88.1
	12月末		10,009		0.3		93.9
	2026年	1月末	10,014		0.4		90.3
	2月末		10,020		0.4		94.2
	(期 末)						
	2026年	3月9日	10,021		0.4		95.9

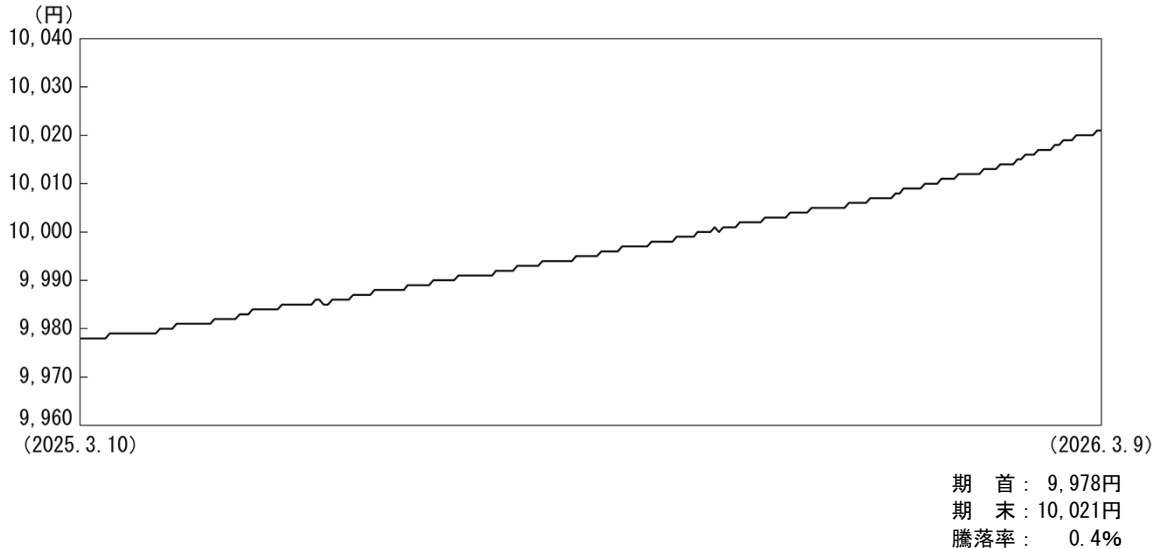
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ○運用経過

(2025年3月11日～2026年3月9日)

## ■基準価額の推移



## ■基準価額の主な変動要因

期を通じて短期金融資産の利回りが概ね0.40%～0.75%で推移したことから、当期末の基準価額は期首の水準を上回りました。

## ■投資環境

2025年11月までは無担保コールレート（オーバーナイト物）は、概ね0.45%～0.55%の範囲で推移しました。

その後は、2025年12月に日銀が政策金利を引き上げたことで、概ね0.70%～0.75%の範囲で推移しました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

コール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行いました。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、わが国の公社債等に投資を行い、安定した収益の確保を目指しますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ■今後の運用方針

安全性、流動性の高いコール・ローンや、残存期間1年未満の公社債を中心とした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2025年3月11日～2026年3月9日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2025年3月11日～2026年3月9日)

## 公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,947,868	千円 — (1,720,000)

(注1) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還等による増減分です。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年3月11日～2026年3月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2026年3月9日現在)

## 国内公社債

## (A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	530,000 (530,000)	529,781 (529,781)	95.9 (95.9)	— (—)	— (—)	— (—)	95.9 (95.9)	
合計	530,000 (530,000)	529,781 (529,781)	95.9 (95.9)	— (—)	— (—)	— (—)	95.9 (95.9)	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は非上場債で内書き。

(注4) 当マザーファンドは、当期末において、株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## (B) 国内(邦貨建) 公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1348回国庫短期証券	—	200,000	199,976	2026/3/16
第1353回国庫短期証券	—	150,000	149,922	2026/4/6
第1355回国庫短期証券	—	180,000	179,882	2026/4/13
合 計		530,000	529,781	

(注) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円	%
コール・ローン等、その他	529,781	95.9
投資信託財産総額	22,728	4.1
	552,509	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月9日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	552,509,570	
コール・ローン等	22,727,657	
公社債(評価額)	529,781,540	
未収利息	373	
(B) 負債	0	
(C) 純資産総額(A-B)	552,509,570	
元本	551,345,370	
次期繰越損益金	1,164,200	
(D) 受益権総口数	551,345,370口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,021円	

(注1) 信託財産に係る期首元本額557,934,928円、期中追加設定元本額159,439,670円、期中一部解約元本額166,029,228円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

債券パワード・インカムファンド(毎月分配型)	73,724,419円
債券パワード・インカムファンド(資産成長型)	224,792,206円
米国株式自動配分戦略ファンド	45,472,658円
米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド(毎月分配型)	22,239,448円
米国ハイイールド社債エンハンス戦略ファンド(資産成長型)	15,622,561円
ゴールド・インカムプラス	96,999,755円
プロテクト水準毎年設定型・米国株式ファンド2025-03(限定追加型)	31,486,121円
プロテクト水準毎年設定型・米国株式ファンド2025-09(限定追加型)	41,008,202円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.0021円

## ○損益の状況 (2025年3月11日~2026年3月9日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	445,463	
受取利息	445,463	
(B) 有価証券売買損益	2,046,970	
売買益	2,046,970	
(C) 当期損益金(A+B)	2,492,433	
(D) 前期繰越損益金	△1,247,791	
(E) 追加信託差損益金	△ 109,670	
(F) 解約差損益金	29,228	
(G) 計(C+D+E+F)	1,164,200	
次期繰越損益金(G)	1,164,200	

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を致しました(2025年4月1日)。